

松坂桃李主演
衝撃の入れ替わりラブコメディー
『あのときキスしておけば』の-spin オフ
TELASA (テラサ) で配信決定!

桃地がこよなく愛する大ヒット漫画…

劇中にも登場する“SF 野菜スペクタクル冒険譚”

『SEIKA の空』がまさかの実写ドラマ化!

主人公:藤枝喜輝 × ヒロイン:窪塚愛流

さらに松坂桃李、井浦新、三浦翔平も登場

豪華俳優陣が、全カコスプレで大暴れ…カオス!?



『あのときキスしておけば』

毎週金曜 夜 11:15-0:15

テレビ朝日系 24 局(一部地域で放送時間が異なります)

spin オフ作品

実写版『SEIKA の空』

5月28日(金) ドラマ放送終了後より TELASA(テラサ)にて配信開始!

松坂桃李&井浦新&麻生久美子による
話題騒然の入れ替わりラブコメ『あのキス』
劇中でおなじみの人気漫画『SEIKA の空』がまさかの実写化
TELASA (テラサ) で配信決定！



壊滅的にポンコツなスーパーの従業員・桃地のぞむ(松坂)はある日、大好きな漫画の作者・唯月巴(麻生久美子)と出会いお近づきになり、友だち以上恋人未満な関係になるも、巴は不慮の事故で帰らぬ人に…。悲しみに暮れる桃地の前に現れたのは、巴の魂だけが乗り移ってしまった見知らぬおじさん(井浦新)。半信半疑のまま始まった桃地とおじさん(=オジ巴)の生活は、さまざまな人を巻き込みながら思いもかけない方向へと展開していき…？

松坂がキャリア史上《最ポンコツ》なキャラクターと初めてのラブコメディに挑んでいる『あのときキスしておけば』のスピノフ作品が、動画配信プラットフォーム「TELASA(テラサ)」で5月 28 日(金)のドラマ本編放送後より、独占配信されることになりました！

そのスピノフ作品とは…蟹釜ジョー作の人気漫画『SEIKA の空』！なんと銀河系最速、そして最高峰キャストを迎え、まさかの“実写ドラマ化”が決定したのです！

主人公・キャベ次郎役に藤枝喜輝
ヒロイン・紅リコピン役には窪塚愛流が決定
さらに松坂、井浦、三浦翔平らメインキャストも続々登場！

劇中で松坂演じる桃地がこよなく愛する漫画『SEIKA の空』——蟹釜ジョーこと唯月巴が全身全霊で執筆活動に励んできた同作において、もちろん今回が初めての実写ドラマ化となります。

舞台は美しき野菜の国・セイカ王国。しかし、その平和はある日、魔王ヤオーヤによって奪われた…。捨てられた野菜の恨みから生まれた“怪人”たちの恐怖支配から民衆を守るべく立ち上がった、野菜に選ばれし“勇者”たちの闘いの記録を描いた、人気漫画『SEIKA の空』。黙って聞いていれば、

どんな話だよと突っ込みどころ満載の今作を、豪華俳優陣が堂々実写化。なんとドラマ『あのときキスしておけば』にも出演するキャストたちが、この実写版『SEIKA の空』でもメインキャストを務めてくれることに…！ 劇中に登場するイラストを、もう可能な限り全力で、コスプレ再現披露しちゃいます。

そんな『SEIKA の空』待望の実写ドラマ化の気になるキャストをここで大発表！

王道主人公であり勇者の浪流キャベ次郎を演じるのは、藤枝喜輝。『あのキス』では蟹釜ジョーの担当編集者・木之崎眞を演じる藤枝が今作の主演を務めます！

そして『SEIKA の空』の意地っ張りなヒロイン・紅リコピン役には窪塚愛流。『あのキス』では井浦演じる田中マサオの息子・優太郎を演じ注目を集めており、今回は人生初のヒロインに挑みます。

さらにキャベ次郎とともに旅を続ける勇者たちにも注目キャストが続々。無愛想なイケメン勇者・鬼龍院ピーメン役には三浦翔平、マッチョなイケオジ勇者・不知火コン乃介役には井浦新、そして超絶ヘタレな勇者・豆田モヤオを松坂桃李が演じます！『あのキス』内でも桃地はモヤオフアンを公言。スピンオフでは桃地も大好きなキャラを、松坂が演じるというなんとも贅沢なキャスティングが実現したのです。

そしてこのスピンオフ作品、実写版『SEIKA の空』の脚本を手掛けるのは、劇団「ヨーロッパ企画」の角田貴志。『あのキス』には、週刊少年マキシマムの編集長・生馬忠士役で出演している角田が、今作では脚本を担当、さらに作中には敵役であるナスの怪人・ナスッテ役としても登場。顔を紫色に染めて挑みます。

魔王を倒すために立ち上がる5人の勇者たち。しかし前途は多難…。お金もないしプライベートも犠牲にせねばならない勇者の生活に、徐々に訪れる不和。恋愛による痴情のもつれ。ナスの怪人に隠された悲しき過去。そして愛する仲間の死…!? 果たして世界を救うことはできるのか…？ いやそれ以前の問題なのか…？

超豪華キャストによって実現した実写版『SEIKA の空』——勇者・キャベ次郎と仲間たちがいったいどんな活躍を見せてくれるのか、5月28日(金)本編放送後からのTELASA(テラサ)での配信をぜひお見逃しなく！

《キャストコメント》

《藤枝喜輝(浪流キャベ次郎・役) コメント》

ドラマ本編で出てくる漫画を見ていて、『SEIKA の空』が実写化したら面白いだろうな、どんなストーリーになるんだろうな、と思っていました。実写化が決まり、しかも主人公のキャベ次郎を演じると聞いた時には「僕が主人公?!」と一気に不安になりました。

松坂桃李さんに「とにかく楽しむことだよ」とアドバイス頂いて、皆さんに助けをいただきながら、全力で楽しみました！

物語の中で印象に残っているのは、キャベ次郎がモヤオに殴られるシーンです。初めてモヤオとキャベ次郎が気持ちぶつけあうシーンだったのですが、撮影の時はすごく緊張してしまいました。でも松坂さんが、全力で感情をぶつけてお芝居をしてくださったので、僕も感情を全開にして臨むことができました。

《窪塚愛流(紅リコピン・役) コメント》

最初に『SEIKA の空』が実写化すると聞いたときは、「そうなんだ！誰が出るんだろう」と思っていて、まさか自分がヒロインをやることになるなんて思ってもいませんでした(笑)。“ヒロイン”と聞いて、その言葉の意味をあらためて調べちゃったくらいびっくりしました。

僕個人として好きなキャラはナスッテなんですけど、ナスッテがリコピンに対して「俺のビーナス！」って言うところが面白いなと思いました。リコピンは自分のことをかわいいと思っている、絵に書いたようなすごくあざとい女の子。演じるのがとても楽しそうだなとワクワクしています。

《三浦翔平(鬼龍院ピーメン・役) コメント》

『SEIKA の空』の台本を読んだ最初の感想は「ふざけてるなー(笑)」でした(笑)。どんな風に撮るのか、どんな風につながっていくのか、出来上がりを見てみないとわからない部分も多くてちょっと不安なところもあるんですけど、楽しみでもあります。監督から言われた通りに、一生懸命やっています！

ドラマ本編に出てくる『SEIKA の空』とはちょっと違ったお話だけど、その中でもなかなかぶっ飛んだピーメンを楽しんでもらえると思います。

《井浦新(不知火コン乃介・役) コメント》

『SEIKA の空』の台本を読んだときは「だいぶムチャするなー」と驚きました(笑)。ドラマ本編の台本の一番後ろにも、『SEIKA の空』のストーリーや設定などがちょこっとだけ書かれていて、たまにそれを読みながら面白そうだなとは思っていたので、だいぶぶっ飛んだ内容ではありますが、実写化のお話を聞いたときはうれしかったです。子どもの頃から憧れていたヒーローアクションものに染まれる！と期待していたのですが、ちょっと憧れていたものとは違う、大人なテイストのヒーローものでした(笑)。

僕は子どもの頃、ヒーローごっこをするときにもたいていブルーかブラックのポジションが好きだったんです。レッドやイエローじゃなくて。46歳になって初めてヒーローものをやることになったときに、イエローのようなポジションのキャラクターにキャスティングされるようになっていたことに、新鮮さとうれしさがありました。今はすごくやりがいを感じています。

《松坂桃李(豆田モヤオ・役) コメント》

最初に『SEIKA の空』実写化を聞いたときは、「これ、実写化できるの!?!」という衝撃がありました。

モヤオ目線でありながらも桃地目線でもある『SEIKA の空』——なので、モヤオを演じることには違和感はありませんでした。桃地とモヤオには通ずるものがあると思いますし、僕にはちょうど良かったと思います(笑)。

文字だけではなかなか想像するのが難しいと感じた部分もありましたが、資料用に漫画で描かれた『SEIKA の空』を読んでいたので、モヤオの役を作るうえではかなり助けられました。あとは、某作品の

世界観に類似している気がしたので(笑)、そのイメージが演じていく上でも助けになっています。

何よりも本編に出てくる漫画部分は僕が全キャラクターのアフレコをしているので、実写にあたり、他のキャストの方々が演じるのを撮影前から楽しみにしていました。

特に気になっているのは、キャベ次郎が神様と契約を交わし復活するシーン。どんな映像になっているのかが気になります。

《実写版『SEIKA の空』第1話 あらすじ》

美しき野菜の国・セイカ王国の端っこのほうにあるモーヤ村——そこに住む豆田モヤオ(松坂桃李)は、今日も安定の自宅警備員としてニート生活を送っていた。魔王を倒すべく戦う“伝説の勇者”たちの活躍をネットニュースでダラダラ見ていると、突如自宅に襲撃が…！？

なんと、旅の途中だった勇者・浪流キャベ次郎(藤枝喜輝)、紅リコピン(窪塚愛流)、鬼龍院ピーメン(三浦翔平)、そして不知火コン乃介(井浦新)が、トイレを借りに来たのだった…！

村の長老から、伝説の長ネギソードのある洞窟まで案内を頼まれたモヤオは、なかばいやいや彼らを誘導するのだが、なんとすっかり5人目の勇者としてパーティーに加わる羽目に…！

しかし誰もが憧れる“伝説の勇者”の生活は、金もない、プライベートもない、福利厚生も非充実、案外ブラックな職場だと知り、秒で辞めたいと思いはじめたモヤオだが…。

こうして始まってしまったモヤオの冒険の物語。果たして勇者たちはヤオーヤからセイカ王国を守ることができるのか？

《キャスト・スタッフ》

【出演】 藤枝喜輝 窪塚愛流 三浦翔平 井浦新 松坂桃李

【原作】 大石静

【脚本】 角田貴志(ヨーロッパ企画)

【演出】 木内健人

【音楽】 河野伸

【ゼネラルプロデューサー】 三輪祐見子(テレビ朝日)

【プロデューサー】 貴島彩理(テレビ朝日) 本郷達也(MMJ)

【制作】 テレビ朝日 MMJ

さらに！！ついに今週第5話の「あのときキスしておけば」もいよいよ佳境に！
今からでも間に合う！3分で「だいたい」分かる特別ダイジェストもテレ朝 YouTube、テラサ、TVer 内にて配信中です。入れ替わりの謎にまつわる4つのキーワードをご紹介。おじさんの“器”の正体は？そして消えた田中マサオの魂はどこに？隠された夫婦の秘密と謎の遺書の意味は—？

これを見れば、今週放送の第5話をより一層楽しめること間違いなし！是非、張り巡らされた伏線をチェックして、謎解き考察に挑戦してみてください！

■「あのときキスしておけば」、過去の放送回は TELASA(テラサ)で配信中

<https://navi.telasa.jp/anokiss/>

<TELASA(テラサ)とは>

テレビ朝日とKDDIがタッグを組み、2020年4月にスタートした動画配信プラットフォーム。

5G時代を迎える中、好きなときに、好きな場所で、テレビ朝日の人気番組を始めとする、ドラマ、バラエティー、アニメ、特撮、スポーツ番組に加え、国内外の映画、ドキュメンタリーなど、新作やオリジナルを含む、豊富なラインナップをお届けします。

スマホやPCはもちろん、テレビの大画面でも視聴可能です。ダウンロードすれば、データ通信料も気にせず楽しめます。月額料金は618円(税込)。初回15日間は無料です。(※)

※16日目～月末までは日割です。

※再加入の場合、無料期間は付与されません。

※無料期間終了前に解約すると、料金の請求は発生しません。

【TELASA(テラサ)公式サイト】

<https://navi.telasa.jp/>

【配信コンテンツ紹介】

<https://www.videopass.jp/unlimited>

なお、画像をご使用の際は【©テレビ朝日・MMJ】のクレジット表記をお願い致します。